



令和3年2月

令和3年度当初予算の概要

	ページ
1 令和3年度当初予算の概要	1
2 令和3年度当初予算総括表	8
3 令和2年度2月補正予算総括表	9

神奈川県川崎競馬組合

令和3年度当初予算の概要

～経営計画に掲げる取組を着実に実施することにより、収益配分金の安定的な繰出と川崎競馬のさらなる発展を目指す～

I 予算編成の基本的な考え方

令和3年度当初予算は、川崎競馬経営計画（改定版）に掲げる経営目標（①構成団体への配分金の安定的な繰出、②競馬ファンを魅了するレースの施行及び新たな競馬ファンの獲得、③競馬ファンが快適に楽しめる、地域社会から愛され親しまれる川崎競馬場の確立）の実現に向けた施策を着実に推進するための予算を編成した。

II 予算額及び売上金等

1 予算額

（単位：億円、％）

	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度				対前年度比較	
		当初 予算額 B	11月補正 予算額 C	2月補正 予算額 D	2月現計 予算額 E (B+C+D)	A/B	A/E
一般会計	988.5	814.8	61.0	145.2	1,021.0	121.3	96.8

2 売上金等の規模

（単位：億円、％）

区分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度				対前年度比較		
		当初 予算額 B	11月補正 予算額 C	2月補正 予算額 D	2月現計 予算額 E (B+C+D)	A/B	A/E	
川崎競馬開催	920.0	740.0	61.0	119.0	920.0	124.3	100.0	
地方競馬 受託場外 発売	南関東 他3場発売	41.4	68.1	-	▲43.0	25.0	60.8	165.6
	他地区発売	408.3	230.0	-	212.1	442.1	177.5	92.3
JRA受託発売	32.4	310.1	-	▲291.0	19.1	10.5	169.6	

（注）金額は一千万円未満切捨てのため、合計は符合しない。

III 競馬開催等の状況

1 実施方針

新型コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底して開催、発売を行う。

川崎競馬開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正月開催を実施する。（平成18年度以降16年連続） ・ 全13回の開催を行う。（前年度比1開催減、開催日数1日増） ・ 原則として、月曜日から金曜日までの5日間開催とし、売上が最も見込める水曜日に重賞競走を実施する。 ・ J R Aとの競合開催を2日間実施する。（前年度比増減なし）
--------	--

地方競馬受託場外発売	<ul style="list-style-type: none"> ・南関東他3場(大井、船橋、浦和)の全日程を場外発売する。 ・併せて、南関東他3場以外の競馬場のレースもできる限り場外発売する。
J R A受託発売	<ul style="list-style-type: none"> ・代替開催日を除き、J R Aの全日程を受託発売する。

2 開催日数等

区 分		令和3年度	令和2年度
川崎競馬 開催	開催回数	13回 (10回)	14回 (11回)
	開催日数	64日 (48日)	63日 (49日)
南関東他3場発売		213日 (135日)	211日 (129日)
地方競馬 計		277日 (183日)	274日 (178日)
J R A受託発売		106日 (-)	106日 (-)
合 計		383日 (183日)	380日 (178日)

(注) () はナイター開催分を内数で示す。

3 川崎競馬の競走体系(令和3年度競走計画)

- ・レース数は、開催日数上可能な最大760レースで計画する。
(1日当たり上限12レースを62日、J R Aとの競合開催日の2日は8レースを計画。)
- ・スーパースプリント路線(1,000メートル以下)の競走の拡充を図るため、900メートルの短距離重賞・川崎スパーキングスプリントを新設して6月に実施するとともに、同競走のトライアル競走を5月に実施する。
- ・川崎競馬所属騎手限定競走・川崎ジョッキーズカップのレース数を拡充するとともに、認知度の更なる向上を図るため、原則、重賞日の最終競走に実施する。(12レース、前年度4レース増)
- ・川崎競馬名物の毛色を限定した競走(くろうま賞(青毛、青鹿毛、黒鹿毛限定)、ホワイトクリスマス賞(白毛、芦毛限定)、ゴールデンホース賞(栗毛、柎栗毛限定))を実施する。
- ・全国の競馬場のトップ騎手を集めた佐々木竹見カップジョッキーズグランプリや地方競馬とJ R Aの若手騎手が競うヤングジョッキーズシリーズのトライアルラウンドを実施する。

IV 令和3年度当初予算の重点的な取組 (凡例 ㊦:新規事業)

1 売上の確保に向けた取組

(1) 強い馬づくりと魅力ある競走を実施するための賞金等の充実

- 賞金及び手当の充実 48億4,136万円(対前年度比2億5,643万円増)
ファンの興味をひく、魅力ある競走を実施するため、賞金及び手当を増額するとともに、川崎らしい特色のあるレースを実施する。

・一部競走の1着賞金の増額

競走の質の向上及び出走頭数の確保を図るため、4歳以上オープン競走及びC3競走の1着賞金を増額する。

区分		1着賞金 (対前年度比)	1競走の賞金総額 (対前年度比)
4歳以上オープン競走		6,000千円 (1,000千円増)	11,400千円 (1,900千円増)
C3競走	(特選競走)	1,000千円 (100千円増)	1,900千円 (190千円増)
	(普通競走)	900千円 (100千円増)	1,710千円 (190千円増)

⑨・ダートグレード競走優先出走馬奨励金の新設 2,400万円
ダートグレード競走において地方所属出走馬の質を確保するため、トライアルレース勝馬等で優先出走権等を持つ馬が出走した際に特別出走奨励金を支給する。

⑩・重賞競走の新設 (賞金総額) 2,040万円
馬の距離適性に柔軟に対応したきめ細かい競走の充実に向けて短距離路線の拡充を図るため、距離900メートルの重賞競走として川崎スパーキングスプリントを新設する。

○ 川崎競馬の魅力向上に向けた強い馬づくり

6億8,556万円 (対前年度比2億6,506万円減)

川崎競馬の魅力を高めるため、強い馬づくりに向けた施策として、馬房への冷暖房設備の設置や川崎在きゅう馬の頭数確保に向けた取組を積極的に実施する。

・馬房への冷暖房設備設置 (4期) 1億2,804万円
きゅう舎の馬房の冷暖房を設置し、夏季の競走馬の体調管理を支援する。

・馬主協会奨励馬事業費補助の充実 2億4,250万円
神奈川県馬主協会が実施する川崎競馬に出走させる目的で2歳馬を購入する馬主に奨励金を支給する事業に対する補助金について、補助対象頭数を拡充 (210頭→220頭) する。

⑪・川崎競馬所属騎手騎乗機会向上対策事業の充実 2億197万円

川崎競馬所属騎手の騎乗機会の向上を図るため、川崎在きゅう馬に川崎競馬所属騎手を騎乗させ出走した馬主及び調教師に対する出走奨励金を引き上げるとともに、新たにきゅう務員に対しても支給する。

また、新たに、減量騎手 (新人騎手) の騎乗機会の向上による技術の研鑽を図るため、減量騎手を騎乗させ出走した馬主、調教師及びきゅう務員に出走奨励金を付加支給する。

区分	対象馬	1頭当たり支給額 (対前年度比)
川崎競馬所属騎手	川崎在きゅう馬のみ	馬主：20千円 (10千円増) 調教師：20千円 (10千円増) きゅう務員：10千円 (皆増)
川崎競馬所属騎手 (減量騎手のみ)	他場所所属馬も対象	馬主：5千円 (皆増) 調教師：5千円 (皆増) きゅう務員：5千円 (皆増)

・きゅう務員の確保に向けた取組 9,507万円
強い馬づくりを推進するため、競走馬の世話・調教等を担当する、きゅう務員の社会保険料の事業主負担分やボーナスの支給額に対する補助により、きゅう務員の確保対策に係る取組の充実を図る。

・きゅう務員手当の充実（【再掲】川崎競馬所属騎手騎乗機会向上対策事業の充実）
4,193万円
川崎所属騎手が川崎在きゅう馬に騎乗して出走した場合に、担当のきゅう務員に対して手当（5千円）を支給する。減量騎手の場合は、さらに5千円を付加支給する。

(2) 広報・ファンサービスの充実

- 戦略的な広報の展開 7億1,847万円（対前年度比8,989万円減）
急速に普及、拡大した在宅投票の更なる売上増を図るため、全国の競馬ファンに向けてWEBを活用した広報を戦略的に展開する。

<WEB広報の主な内容>

- ・競馬情報サイトにおける開催告知広告、重賞のレース情報の発信、特設サイトの設置
- ・ターゲティング機能を活用したWEBへのバナー広告等の掲出
- ・在宅投票の売上促進を図るポイントキャンペーンの実施
- ・重賞のレース情報や予想トーク、初心者向けの競馬の楽しみ方を盛り込んだ特番放送配信

- 魅力あるファンサービスの実施 1億2,860万円（対前年度比2億3,526万円減）
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、いわゆる「3密」対策を講じることができるファンサービスをWEB等で実施する。

<主な内容>

- ⑧・インターネット向けパドック解説（本場開催のインターネット中継でのパドック解説）
- ・川崎競馬オリジナルグッズプレゼント（WEB上で実施）
- ・馬事振興に係るイベント（流鏝馬、馬術イベント）
- ・【再掲】重賞のレース情報や予想トーク、初心者向けの競馬の楽しみ方を盛り込んだ特番放送配信

2 経営の安定化・効率化に向けた取組

(1) 将来に備えた基金への積立てと活用

「川崎競馬施設・設備整備計画」に位置付けた、本場や小向きゅう舎地区の設備整備、地方競馬における強い馬づくり等に資する施設整備を計画的に実施していくため、設備等整備基金の積立て及び活用を行う。また、経営安定化基金の積立てを行う。

- 設備等整備基金
 - ・積立て 10億円（令和3年度当初予算）
 - ・取崩しによる活用 2億5,353万円
 - ＜充当事業＞
 - ・【再掲】馬房への冷暖房設備設置（4期） 1億2,804万円
 - ・パドックビジョンの機器更新等 7,954万円
 - ・地方競馬勝馬投票券の発売システム等の構築 4,595万円
- 経営安定化基金
 - ・積立て 20億円（令和2年度2月補正予算15億円、令和3年度当初予算5億円）

⑨(2) 小向きゅう舎地区整備計画等の策定に向けた調査・検討 2,000万円

小向きゅう舎地区における水害対策やきゅう舎地区全体の整備に向けて、経済性や効率性の高い計画を策定するための調査・検討を実施する。

3 公正で安全な競馬の着実な実施に向けた取組

放馬事故防止等、公正確保・事故防止対策を強化するとともに、禁止薬物陽性馬の発生防止対策を徹底する。

- ⑨○ 小向練習馬場放馬対策工事 4,939万円
小向練習馬場でのラチ飛越による放馬事故を防止するため、馬場境界地に飛越防止用の柵を設置する。
- ⑨○ 業務エリア監視カメラ及び裁決業務補助用のパトロールカメラの設置 2,361万円
公正確保対策として、装鞍所エリア等に監視カメラを設置するとともに、裁決業務補助用のパトロールカメラを走路に設置する。
- 小向きゅう舎地区における対策 1億6,880万円
きゅう舎地区における公正確保・事故防止対策や禁止薬物陽性馬発生防止対策を徹底するため、警備員や監視カメラによる常駐警備を行う。

4 畜産の振興及び地方財政への寄与

(1) 神奈川県畜産会補助金 360万円

神奈川県畜産会の畜産品普及啓発事業等に対し助成するとともに、同会と連携し畜産関連のファンサービス品提供等を実施する。

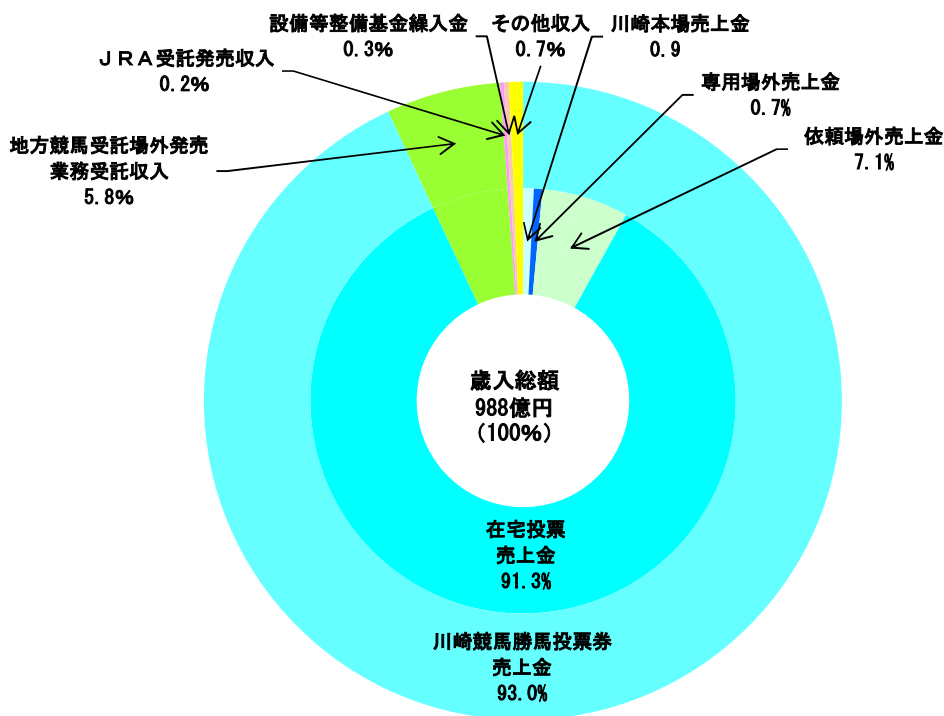
(2) 構成団体への収益配分金

地方財政に寄与するため、神奈川県と川崎市に収益配分金を繰り出す。特に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により構成団体の財政状況が急速に悪化していることを踏まえ、当初予算6億3,000万円から60億3,000万円に増額する。

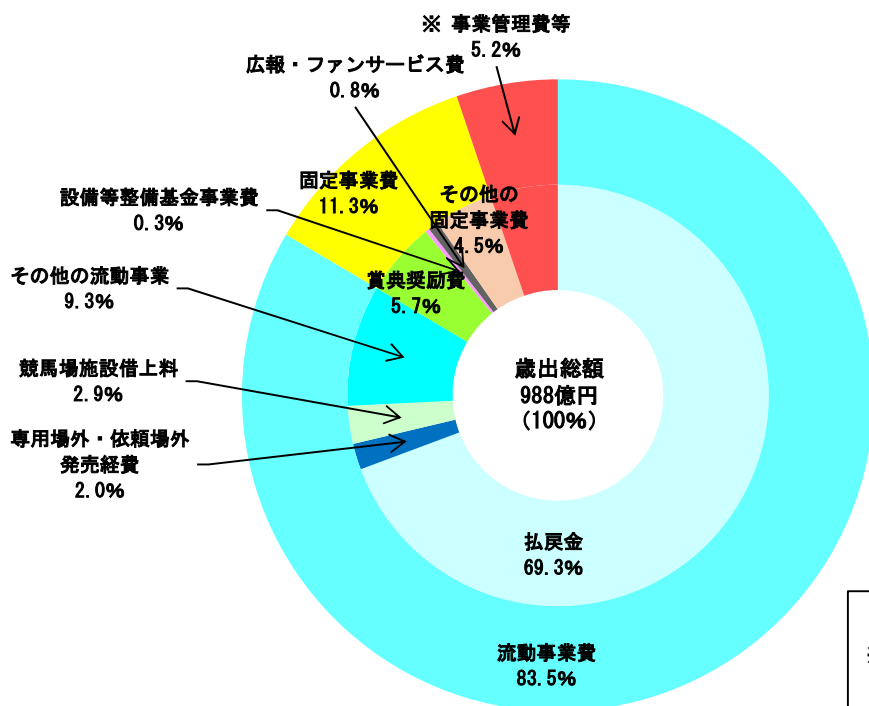
- 構成団体繰出金 75億円（令和2年度2月補正予算54億円、令和3年度当初予算21億円）
 - ・ 令和2年度分 60億3,000万円
（当初予算と合わせて神奈川県40億2,000万円、川崎市20億1,000万円）
 - ・ 令和3年度分 21億円
（神奈川県14億円、川崎市7億円）

(参考) 令和3年度当初予算 歳入・歳出の内訳

【歳入】



【歳出】



※ 事業管理費等 内訳	
事業管理費等	1.0%
設備等整備基金積立金	1.0%
経営安定化基金積立金	0.5%
構成団体繰出金	2.1%
災害復旧費	0.3%
予備費	0.3%
計	5.2%

令和3年度当初予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
川崎競馬勝馬投票券売上金	92,000,000	<100.0> 93.0	74,000,000	<100.0> 90.8	18,000,000	124.3
川崎本場売上金	813,000	<0.9> 0.8	5,000,000	<6.8> 6.1	△4,187,000	16.3
専用場外売上金	643,000	<0.7> 0.6	664,000	<0.9> 0.8	△21,000	96.8
依頼場外売上金	6,511,000	<7.1> 6.6	15,618,000	<21.1> 19.2	△9,107,000	41.7
在宅投票売上金	84,033,000	<91.3> 85.0	52,718,000	<71.2> 64.7	31,315,000	159.4
地方競馬受託場外発売 業務受託収入	(44,966,700) 5,717,457		(29,809,800) 3,947,876		(15,156,900) 1,769,581	(150.8) 144.8
JRA受託発売収入	(3,248,000) 197,312		(31,017,000) 1,812,477		(△27,769,000) △1,615,165	(10.5) 10.9
設備等整備基金繰入金	253,532	0.3	779,438	1.0	△525,906	32.5
その他収入	688,699	0.7	948,209	1.2	△259,510	72.6
計	98,857,000	100.0	81,488,000	100.0	17,369,000	121.3

(注1) < >内は川崎競馬勝馬投票券売上金の構成比を示す。(注2) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A - B	A/B
流動事業費	82,526,259	83.5	66,782,754	82.0	15,743,505	123.6
払戻金	68,510,000	69.3	55,289,000	67.8	13,221,000	123.9
地方競馬全国協会交付金	1,264,250	1.3	1,026,250	1.3	238,000	123.2
地方公共団体金融機構 納付金	690,000	0.7	880,000	1.1	△190,000	78.4
専用場外発売費	397,192	0.4	420,370	0.5	△23,178	94.5
依頼場外発売費	1,593,631	1.6	2,557,047	3.2	△963,416	62.3
競馬場施設借上料	2,818,833	2.9	2,534,742	3.1	284,091	111.2
その他の流動事業費	7,252,353	7.3	4,075,345	5.0	3,177,008	178.0
固定事業費	11,216,170	11.3	11,596,650	14.2	△380,480	96.7
競馬場施設管理費	598,120	0.6	632,404	0.8	△34,284	94.6
賞典奨励費	5,673,732	5.7	5,233,810	6.4	439,922	108.4
広報・ファンサービス費	784,211	0.8	993,603	1.2	△209,392	78.9
地方競馬受託場外発売 運営費	446,071	0.4	322,702	0.4	123,369	138.2
JRA受託発売費	525,921	0.5	524,542	0.6	1,379	100.3
設備等整備基金事業費	253,532	0.3	966,938	1.2	△713,406	26.2
その他の固定事業費	2,934,583	3.0	2,922,651	3.6	11,932	100.4
事業管理費等	964,406	1.0	926,877	1.1	37,529	104.0
設備等整備基金積立金	1,000,130	1.0	1,001,559	1.2	△1,429	99.9
経営安定化基金積立金	500,035	0.5	160	0.0	499,875	312,521.9
構成団体繰出金	2,100,000	2.1	630,000	0.8	1,470,000	333.3
災害復旧費	250,000	0.3	250,000	0.3	-	100.0
予備費	300,000	0.3	300,000	0.4	-	100.0
計	98,857,000	100.0	81,488,000	100.0	17,369,000	121.3

令和2年度2月補正予算総括表

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
川崎競馬勝馬投票券売上金	80,100,000	11,900,000	92,000,000
川崎本場売上金	5,000,000	△4,848,000	152,000
専用場外売上金	664,000	△173,000	491,000
依頼場外売上金	15,618,000	△10,478,000	5,140,000
在宅投票売上金	58,818,000	27,399,000	86,217,000
地方競馬受託場外発売 業務受託収入	(29,809,800) 3,947,876	(16,908,200) 2,018,329	(46,718,000) 5,966,205
JRA受託発売収入	(31,017,000) 1,812,477	(△29,106,000) △1,698,948	(1,911,000) 113,529
設備等整備基金繰入金	779,438	17,099	796,537
前年度からの繰越金	-	2,445,981	2,445,981
その他収入	948,209	△162,321	785,888
計	87,588,000	14,520,140	102,108,140

(注) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
流動事業費	72,882,754	8,251,917	81,134,671
払戻金	61,389,000	7,322,420	68,711,420
地方競馬全国協会交付金	1,026,250	233,000	1,259,250
地方公共団体金融機構 納付金	880,000	-	880,000
専用場外発売費	420,370	△77,531	342,839
依頼場外発売費	2,557,047	△23,477	2,533,570
競馬場施設借上料	2,534,742	196,833	2,731,575
その他の流動事業費	4,075,345	600,672	4,676,017
固定事業費	11,596,650	△256,347	11,340,303
競馬場施設管理費	632,404	-	632,404
賞典奨励費	5,233,810	42,405	5,276,215
広報・ファンサービス費	993,603	△109,878	883,725
地方競馬受託場外発売 運営費	322,702	△99,389	223,313
JRA受託発売費	524,542	△105,252	419,290
その他の固定事業費	3,889,589	15,767	3,905,356
事業管理費等	926,877	△125,430	801,447
設備等整備基金積立金	1,001,559	-	1,001,559
経営安定化基金積立金	160	1,500,000	1,500,160
構成団体繰出金	630,000	5,400,000	6,030,000
災害復旧費	250,000	△250,000	-
予備費	300,000	-	300,000
計	87,588,000	14,520,140	102,108,140